

令和5年
4月

二小に次いで立川市で2校目 自閉症・情緒障害特別支援学級を大山小に開設

問教育支援課 ☎(527)6171

特別支援学級とは?

特別支援学級は、通常の学級における学習では十分にその効果をあげることが難しい児童・生徒に対し、一人ひとりの特性に応じたきめ細かな教育を行う、少人数制の学級です。立川市では、現在、知的障害(小学校7校、中学校3校に設置)と自閉症・情緒障害(小学校1校に設置)の特別支援学級があります。

自閉症・情緒障害特別支援学級とは?

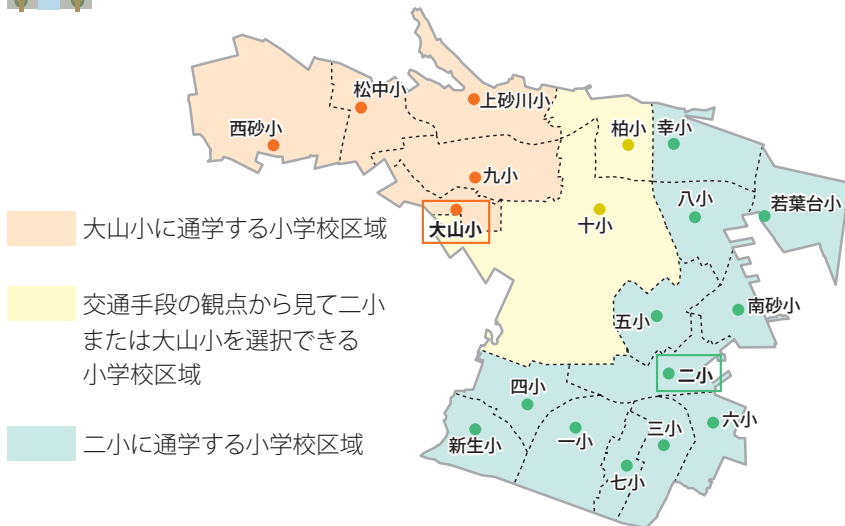
●対象は、発達障害等のある児童です

「自閉症・情緒障害特別支援学級」は、知的障害特別支援学級とは異なり、発達障害等の特性により通常の学級での活動に参加することが難しい児童が対象です。児童の特性に応じて、小集団の中で、通常の教科学習や、社会性、対人関係のスキルを身に付ける「自立活動」を学びます。また、通常の学級の授業への参加や交流を積極的に行い、通常の学級への転学を視野に入れ、指導します。

●児童は毎日「自閉症・情緒障害特別支援学級」に通います

すべての市立小学校に設置している特別支援教室「キラリ」は、在籍する通常の学級から週に2時間程度通い、指導を受けます。一方、「自閉症・情緒障害特別支援学級」は、その特別支援学級に在籍し、毎日通い、1日を過ごします。児童は、原則として保護者の送迎で通学します。

通学区域が定められます



開設に向けての取り組み

令和5年4月の開設に向けて、令和4年度に次のような取り組みを進めていく予定です。

●開設準備委員会を設置します

市立小学校の管理職・教員、教育学の専門家を委員とする「大山小学校自閉症・情緒障害特別支援学級開設準備委員会」を設置し、入級基準、手続き、周知方法から、就学・転学相談、教室備品、教育課程まで、委員の意見を聞きながら、開設に向けた準備を進めていきます。

●学級の名称は大山小の児童が決めます

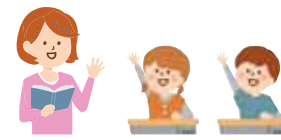
立川市の特別支援学級は、一小の「あおぞら学級」、二小の「さくら学級」など、名前がついています。大山小に新たに開設する学級の名称は、大山小の児童に決めてもらいます。

●教室の工事を行います

学級の開設に向け、教室環境を整えるための工事を行います。工事期間中、騒音などでご迷惑をおかけいたしますが、学校の活動や近隣に影響がないように進めていきますので、ご理解ご協力をお願いします。

●入級を希望する方の就学相談・転学相談を行います

特別支援学級に入級するには、令和5年度に入学する新1年生は「就学相談」を、新2年生以上の児童は「転学相談」を受ける必要があります。入級を検討している方は、早めに相談の申し込みをお願いします。年長児の「就学相談」は、9月30日(金)までに教育支援課にお申し込みください。小学校の児童の転学については、早めに在籍する学校に相談の上、学校と保護者の同意のもとに、保護者から教育支援課に「転学相談」をお申し込みください。「転学相談」の申込期限は11月30日(水)です。



特別支援学級の児童と通常の学級の児童が、安心して、適切な指導や支援を受け、それぞれの小学校の仲間として過ごしていくためには、児童や保護者、地域の皆さんの発達障害などに対するご理解が欠かせません。ぜひ、支援を必要とする子どもたちを身近に考えていただき、あたたかい見守りでご配慮をお願いします。

SDGsコラム vol.4

地域とあゆむ店 ～IKEA立川の取り組み

Q 取り組みの概要を教えてください。

A 循環型社会への取り組みとして、家具に第二の人生を与えるサーキュラーハブを設置しています。ストア周辺地域の子ども支援を目的とした募金や、ジェンダー平等な環境づくりなどにも取り組んでいます。

Q SDGsに取り組む際の良かった点、意識していることを教えてください。

A 地域のニーズを正しく理解し、必要な支援ができるような体制づくりをしています。



地域の皆さまと一緒に地域の活性化、住みやすいまちづくり、持続可能な社会づくりに取り組んでいきたいです。

IKEA立川マーケットマネージャー リュウ・ナさん
問企画政策課政策推進係・内線2687

JR立川駅南北デッキ

エスカレーターを正しくご利用ください

市は、JR立川駅南北のデッキにエスカレーターを設置しています。誤った使い方をすると事故につながります。下記の注意点を確認し、正しく安全に利用しましょう。なお、エスカレーターには利用上の注意事項を掲示しています。

問道路課施設係・内線2396

手すりにつかまる



手すりにつかまらずにしていると、転倒・転落の原因となります。

幼児は大人と手をつなぐ



幼児はバランスを崩しやすいため、幼児だけで乗ると転倒などの事故の恐れがあります。

歩かない



エスカレーターでの歩行、かけ登り、かけ降りは、思わぬ事故の原因となり大変危険です。

黄色い線の内側に立つ



すき間に物が挟まると緊急停止するため転倒することがあるほか、履物とともに足が引き込まれてけがをする恐れがあり大変危険です。